

活動紹介シート(地域活動推進事業)

協議会名	城山地区地域づくり活動協議会
活動の名称	歴史探訪

活動の紹介



①歴史探訪は、生涯学習推進活動として10年以上前に始まり、毎年実施しています。

②2024年度の歴史探訪は、29人が参加し、6月1日、桐生市を探訪しました。

③JR桐生駅から国指定の重要文化財である桐生天満宮まで徒歩で行き、絢爛豪華な極彩色の彫刻を見ながら、月に一度開催の桐生天満宮骨董市で掘り出し物を探しました。

昼食後、有鄰館で、からくり人形の動作を体験し、からくり人形劇の高い芸術性と高度な技術に感動しました。

この後、桐生織物記念館に行く途中、桐生八木節の宣伝を兼ねた実演の踊りに暫し足を止め、拍手喝采しました。

JR高崎駅での解散前点呼で、参加者の一人が見当たらず、本人の携帯電話にも繋がらず、心配しましたが、歴史探訪の途中、一緒に行動していた人に電話したところ、城山団地にバスで帰っていることが分かり、今回も歴史探訪の無事終了に祝杯を上げ、バスで帰宅しました。

活動をするうえでの工夫やポイント

- ① 係員(生涯学習推進員と公民館館長)が楽しいと思う訪問先と行程を定例会議で企画・協議しています。
- ② 城山公民館との共催事業とすることで、訪問施設の利用料や学芸員他の説明で優待を受けています。
- ③ 城山公民館との共催事業は、「城山公民館だより」に掲載してもらい、「城山公民館だより」を城山校区ホームページ(検索ワード:城山hp)に掲載することで、その事業の広報活動の一助としています。
- ④ 歴史探訪の集合場所で、全員配布の行程地図にトイレの場所を明示・説明しています。
- ⑤ 歴史探訪の行程中の数か所で、その場所での集合時間までは自由行動出来るようにし、かつ団体としての行動が出来るよう、参加者全員の携帯電話番号を係員が把握し、万一来不及に備えます。

これまでの成果

- ① 歴史探訪は、毎回30～40人の参加者が有り、参加者から次回も参加したいという多くの声があります。
- ② 現地に行って、見たり触れたりすることでしか味わえない感動を味わえる機会を参加者に提供しています。
- ③ 公共交通機関を利用できる所を選んで訪問し、現地の名店を紹介することで、地域貢献に役立っています。
- ④ 城山小学校区住民の交流促進に役立っています。